



公立大学法人
山口県立大学
Yamaguchi Prefectural University

看護栄養学部 看護学科 活躍する卒業生の今

山口県や全国で、各学科の学びを活かした職業に
ついている卒業生のみなさんをご紹介します。

message

01



2008年3月 卒業

山口県立山口高等学校

■養護教諭

在学中は、フィジカルアセスメントを基盤とした基礎看護学から様々な傷病に関する看護臨床判断力を学び、保健室対応時の根拠に役立っています。看護実習、養護実習では、コミュニケーション方法、記録の大切さを学び、生徒、教員、多職種等と関わる上で実践的に活用しています。また、グループワークを通じて仲間と課題解決力を養い、同じ志をもつ仲間、先輩方と情報交換し夢について語り合う時間も大変貴重でした。

大学時代の学びを糧に、今後も養護教諭として子どもたちの「成長を支援する」ために日々研鑽し続けています。

2011年3月 卒業

兵庫県災害医療センター 看護部

■救急医療 ■集中治療/看護 ■災害医療/国際保健

私は兵庫県にある救命救急センターで看護師をしています。平時は救急医療に携わる傍ら、国内外で自然災害が発生した際には災害派遣医療チーム(通称:DMAT)やJICA国際緊急援助隊(通称:JDR)の一員として、災害支援/国際保健活動に従事しています。在学中は専門科目の学習に加え、韓国慶南大学への短期留学や留学生との交流、サークル活動をとおして多様な価値観に触れることができました。当時の仲間との繋がりが、今も私の支えになっています。皆さんも本学でしか経験できない学生生活を、全力で楽しんでください!!

message

02



message

03



2019年3月 卒業

済生会山口総合病院 集中治療部

■看護師

大学を卒業して今年で看護師6年目になります。私は新人看護師として希望していた循環器内科に配属され4年間病棟看護師として勤務した後、昨年4月より集中治療部へ異動となりました。集中治療部では内科・外科を問わず、幅広い知識・技術が求められます。今は先輩方に色々教えていただきながら勤務をしていますが、休日は趣味に没頭して気分転換も行っています。勉強した事がアセスメントや看護に活かした時にやりがいを感じます。これからも沢山勉強をして成長をしていきたいと考えています。

2019年3月 卒業

萩市役所 保健部健康増進課

■保健師

在学中は講義や実習を通し、地域の方と関わる中でその人自身や地域をアセスメントし必要な支援につなげることの重要性を学びました。

現在私は成人保健事業を担当しており、地域の方々の意見を聞いて健康体操を制作したり、研修会を企画したりしています。こちらから一方的に働きかけるのではなく、地域の方と一緒に健康づくりをしている実感があり、やりがいを感じながら働いています。

今後も、地域の方との関わりの中でその人の健康状態や思いを把握し、安心して過ごすことのできる地域づくりをしていきたいです。

message

04



2022年3月(看護栄養学部看護学科) 卒業

2023年3月(別科助産専攻) 卒業

山口大学医学部附属病院 産婦人科

■助産師

在学中は、患者さん一人一人に寄り添う看護や助産とはどういうことか考え、根拠に基づいた看護について学びました。

現在、ハイリスク妊産褥婦や胎児、新生児が多い病院に勤め、先輩や医師に指導を受けながら分娩介助や妊産褥婦ケアにあたっています。多くの知識や個性のある看護を求められ、勉強の日々ですが、やりがいを感じ、楽しく仕事をしています。今後も、より専門性を高め、患者さんやその家族が安心してお産や育児ができるように努力し続けていきます。

message

05

